第二回学移連 OB 会西日本支部忘年会

引地正之（学移連 OB 会西日本支部支部長）

学移連 OB 会西日本支部・日本ラチーノ学院ボランティア協力者との合同忘年会は 12 月 7 日（土）12:00 より大阪市中央区心斎橋ブラジルレストラン「バルバッコア」で開催されました。



忘年会には、学移連 OB 会西日本支部幹事、日本ラチーノ学院講師、ブラジル・クリチーバ市から一時帰国していた山下亮氏（大阪府立大卒、第六次団団長）、日本ラチーノ学院中川美子理事長、㈱徳永こいのぼり徳永深二会長、及び京都外国語大学ブラジルポルトガル語学科学生達総勢 21 人の出席者でした。





引地西日本支部支部長の挨拶の後、山下氏は、ブラジル事務所が今後、関西広域連合として活動することやブラジルでの生活、徳永会長は 7 月のブラジル旅行報告、中川理事長はラチーノ学院現状報告、京都外国語大学学生は、ラチーノ学院ボランティア活動の報告を行い、猪原悦子さん（ラチーノ学院講師）はラチーノ学院ボランティア参加者の感想文を参考に同学院生徒の現状を報告し、出席者は全員が自己紹介・近況報告を行いました。



ブラジルを代表するシュラスコ料理に舌鼓を打ちながら、出席者は会場のあちこちで時間の経過するのを忘れて、自身の近況、ブラジルの話、ボランティア体験の話、リオデジャネイロのオリンピックの話など、懇談の華を咲かせて和気あいあいとした雰囲気の中、旧交を深め又初めて出会った方々も親交を深めるなど大いに盛り上がりました。

昨年から始めた日本ラチーノ学院の日本語授業補助活動は、学移連 OB 会西日本支部のメンバーは元より、京都外国語大学校友会、地域住民、学生達の協力を得て当初より活動の輪が広がり、同学院生徒の日本語能力の向上に役立っていることは喜ばしいことで、今春は同学院の卒業生が、京都外国語短期大学キャリア英語科に入学、又京都外国語専門学校日本語学科に 2 名入学して、来春は 5 名の生徒が京都外国語専門学校日本語学科に入学希望をしている現状から我々の地道な活動が少しずつ前進をしていることを嬉しく思っております。

会の最後には、今北事務局長から来年 2 月 8 日（土）神戸市中央区「海外移住と文化の交流センター」に於いて学移連 OB 会西日本支部総会・懇親会開催の案内を伺い、来年 2 月の再会を期して散会しました。

完



